

syoun
鉦



地域がん診療連携拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・災害拠点病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院

理念 140年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

基本方針

患者中心の医療

患者の人権と意思を尊重します

診療3本柱

がん・救急・予防医療を中心に医療機能の充実を図ります

完結型医療

地域の医療機関と連携し安心できる医療の展開を行います

地域包括ケア

地域包括ケアシステムを推進し地域のまちづくりに貢献します

社会貢献

災害医療派遣・医療情報公開・医療ボランティアの活動を行います

医療人育成

地域医療に貢献できる医療人の育成を行います

感染症への対策強化！感染病棟にCTを導入しました



病棟内に設置したCTです

この度5階西病棟北側エレベーター横に省スペースでも設置可能なCTが整備されました。主に、発熱外来受診患者さんと新型コロナウイルス感染症で入院中の方が対象で、条件として座位保持ができ両腕挙上が可能です。

今まで発熱外来や入院中の場合、CT室と一般外来患者さんとの検査時間の調整で待機時間が発生しスムーズに検査が受けられないなどの課題がありました。待機時間の解消に繋がると思われます。また、新型コロナウイルス感染症患者さんと一般外来患者さん



座位でのCT撮影となります

が廊下で交差することがないように、スタッフ2名で患者さんの誘導を行っていますが発熱外来から近いエレベーターを利用することで、患者さんが院内を移動する範囲も限られるため感染リスクの軽減やプライバシーの保護になりスタッフの業務量の軽減に繋がります。

今回、CTが導入されたことで、検査がスムーズに受けることができ安全安心な質の高い診療がスピーディーに提供できるようにしていきます。

5階西病棟師長 久保田 良美

新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬に関して

新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬は、ロナブリーブ点滴静注セット（「カシリビマブ」と「イムデビマブ」という2種類の抗体を混ぜ合わせた製剤）と、ゼビュディ点滴静注液（ソトロビマブ）が、厚生労働省の特例承認を取得しており、効能・効果は、SARS-CoV-2による感染症です。両製剤ともに、厚生労働省が確保し、供給を希望する医療機関は、登録センターに登録後、必要量などを伝え配送されます。

ロナブリーブの投与対象は、酸素投与を必要としない軽症・中等症（軽症～中等症）の患者のうち、重症化リスクが高い患者であり、具体的には、高齢の方、肥満の方、心血管疾患（高血圧を含む）を有する方、慢性肺疾患（喘息を含む）を有する方、1型または2型糖尿病の方、慢性腎障害を有する方（透析患者さんを含む）、慢性肝疾患を有する方、医師の判断に基づく免疫抑制状態と考えられる方（がん治療、骨髄または臓器移植、免疫不全、コントロール不良のHIV、AIDS、鎌状赤血球貧血、サラセミア、免疫抑制剤の長期投与の場合など）などの重症化リスク因子を有する患者さんが対象であり、重症化リスクを低減する効果が期待できます。高流量酸素や人工呼吸器管理を要するなど、重症の患者さんは治療対象ではありません。

また、過去に注射剤などで重篤なアレルギー症状（過敏症）を起こしたことのある方、妊婦または妊娠している可能性のある方、授乳中の方は治療を特に慎重に行う必要があります。



主な副作用は、インフュージョンリアクションといわれる副作用で、発熱、悪寒、吐き気、不整脈など、薬剤を点滴したときにおこることがある体の反応で、過敏症やアレルギーのような症状が現れることがあります。また、薬に対してからだの免疫機能が過剰に反応することで、全身に起こる急性アレルギー反応で、全身のかゆみ、じんま疹、皮膚の赤みなどの重篤な過敏症に注意が必要です。上記以外の症状が現れる可能性もありますので、投与前後や投与中に気になることがあれば、医師、看護師、薬剤師にお申し出ください。

JCHO 人吉医療センター 薬剤部長 藤井 裕史

形成外科診療科開始から一年を迎えて

2020年9月1日より当院での形成外科診療を開始して、あっという間の一年が経過しました。未だに「形成外科って何の外科ですか?」と尋ねられることも多く、なかなか馴染みのない診療科であるため、全てがゼロからのスタートでした。

■ 粉瘤（ふんりゅう・アテローム）とは ■

<特徴>

粉瘤は一般に「脂肪のかたまり」とよく言われますが、実際は脂肪のかたまりではありません。皮膚の下に袋状の構造物ができ、皮膚の垢や皮脂がたまった腫瘍の総称です。小さければ問題はないのですが、放っておくと時に大きくなることもあります。時に問題となるのが炎症を起こしたときであり、赤く腫れ上がり、痛みを伴い、ひどい場合は皮膚切開が必要になります。

<治療>

炎症を起こしているときは抗菌薬投与や皮膚切開を行います。その場合、皮下に被膜が残る可能性があり、長期経過において再発することもあります。

診療室や手術器具など、必要なものを他科にお借りすることが多く、皆様のご協力がなければ、外来診療一つ行うことができませんでした。この一年、支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。地域の開業の先生方からも定期的にご紹介頂けるようになり、誠にありがとうございます。

今回この一年を振り返り、外来診療で身近に遭遇しやすい疾患の「粉瘤」について、ご紹介させていただきます。

根治術は手術による摘出になります。前述の皮膚切開と違い、袋に接した皮膚も一部含めて、皮下の腫瘍を袋ごと摘出し、縫合します。根治術は炎症が起きていない時期に行います。

粉瘤の大きさや部位にもよりますが、基本的に局所麻酔下に日帰り手術で行います。

<粉瘤の根治術>



粉瘤に限らず、形成外科に関連する様々な疾患について、何かありましたらいつでもご相談ください。今後とも宜しくお願ひ致します。

形成外科 医師 松本 由希子

病院機能評価 一般病院2 <3rdG:Ver.2.0> の認定を更新しました!

6月21・22日に日本医療機能評価機構の認定更新審査を受審し、2021年9月3日付けで病院機能評価 一般病院2 <3rdG:Ver.2.0> を更新することができました。(5回目の認定)今回は全ての項目において、A以上の評価を頂いております。

受審の意義は、自院の理念達成や地域に根ざした病院として安全・安心、信頼と納得の得られる質の高い医療サービスを提供するための改善活動について、定期的に第三者である病院機能評価機構の評価を受けることで、病院機能を維持し、そして向上させることです。

今後も現状に留まらず、更に地域の中核病院としての役割を果たせるよう改善活動を行って参ります。



教えて！！片淵先生～ Vol.2

熊本大学名誉教授 片淵秀隆先生に先生の豊富な知識とご経験を活かしたコラムをお願いしたところ、ご多用にも関わらずご快諾いただきました。

第二弾の今回は、AYA（あや）世代のがんをテーマに寄稿いただきました。

AYA（あや）世代のがんと妊娠する力

中秋の名月から約1か月後の十三夜は、栗や豆の収穫の時期にあたり「栗名月」「豆名月」として十五夜同様に祝われます。子どもたちがお月見団子を頬張る光景が目には浮かんできます。

15歳未満の子どものがんを一般に「小児がん」と言いますが、15歳から40歳未満の思春期から若い大人の世代（AYA: Adolescent and Young Adult）のがんは「AYA世代のがん」と呼ばれます。2019年の国の報告では、日本のAYA世代のがん患者さんは57,788人で、その78%は女性です。20代では、胚細胞腫瘍・性腺腫瘍、甲状腺癌、白血病、リンパ腫、子宮頸癌、30代では、乳癌、子宮頸癌、胚細胞腫瘍・性腺腫瘍、甲状腺癌、大腸癌が上位にあります。中高年に集中する5大がんは少なく、これらの多くが早期発見され、化学療法や放射線療法の効果が大きいのが特徴です。その結果、AYA世代のがんサバイバー（がんが治癒したが人）が増加しています。しかし、がん治療の多くは妊娠する力（妊孕能）を低下させるため、その後の人生に関わる大きな問題となっています。2015年に実施

されたAYA世代のがん患者さんの実態調査では、患者さんの7割が「不妊治療や生殖機能に関すること」についての情報提供を望んでおいでです。

アメリカでは2007年から、「がん治療後に子供を授かる可能性を残すために、がん治療開始前に、適切な治療法を選択し、生殖補助技術を含む様々な方法で、妊娠する力を残す努力をする」ことが「がん生殖医療（Oncofertility）」として推進されてきました。2016年4月、熊本大学病院は『生殖医療・がん連携センター』を開設し（☎ 096-373-5734）、がん生殖医療への取り組みを開始しました。がんの治療が最優先であることは言うまでもありませんが、同時に治療開始までの限られた時間の中で将来の妊娠・出産にも対応するためには、適切な時期に適切な情報を主治医から患者さんに提供しなければなりません。加えて、熊本県では、令和2年度からがん生殖医療の費用助成を開始し、本年度からは国の補助も始まっています。

産婦人科 医師 片淵 秀隆

研修医挨拶



済生会熊本病院研修医2年目の縫田竜青と申します。10月中旬より1ヶ月間小児科で研修致します。MIRAI sは五木診療所で1日のみ使用しただけなので、不慣れでご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが何卒宜しくお願い致します。私は真和高校、福岡大学卒の25歳です。学生の時から、初期研修のうち数ヶ月は祖父母の住む人吉・球磨で研修したいと考えていたため、公立多良木病院で1ヶ月、人吉医療センターで

1ヶ月研修させて頂くこととしました。

趣味は海釣り、サウナ・温泉に行くことであり、公立多良木病院の上級医の先生から頂きたいわい温泉の回数券を消費するため、わい温泉に通う日々が続いております。回数券を消費した後は先生方おすすめの温泉にも足を運びたいと思っております。

3年目以降は耳鼻咽喉科・頭頸部外科へ進みたいと考えております。小児の扁桃摘の症例において静脈路を確保する機会もよくあるため、小児科で採血・静脈路確保ができるよう日々頑張りたいと思います。未熟で至らぬ点も多々ありますが、何卒温かな御指導の程宜しくお願い致します。

済生会熊本病院 臨床研修医 縫田 竜青

令和4年度 JCHO 人吉医療センター 卒後臨床プログラムの研修医を2次募集します

当院では、令和4年度 JCHO 人吉医療センター卒後臨床プログラムの研修医を2次募集しています。地域医療がやりたい、救急医療がやりたい、手術・手技がしたい、そして、楽しく働きたい方、当院での研修をお勧めします。ぜひご検討ください。

また、病院見学は随時受け付けています。病院の雰囲気、現役研修医の話など、直接当院の研修を見て・聞いて・知って頂きたいです。お申込みは下記連絡先までお願いします。お待ちしております。

病院ホームページ：<https://hitoyoshi.jcho.go.jp/>

担当：総務企画課 廣田 TEL：0966-22-2191（代表）

e-mail：soumu@hitoyoshi.jcho.go.jp



11月14日は世界糖尿病デーです!!

世界糖尿病デーとは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定し、2006年に加盟国の全会一致で採択されました。11月14日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日で、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、世界糖尿病デーと顕彰しています。そして、今年インスリンが発見されて100年の記念すべき年です。

糖尿病は今や世界の成人人口のおよそ9.3%となる4億6,300万人が抱える病気です。一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、年間実に500万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡しています。また、アジア・太平洋地域で急速に糖尿病患者が増え、世界の糖尿病患者の1/3がこの地域に集中しています。さらに、日本国民の1/6（2000万人）が糖尿病患者及び予備軍とされています。

この世界糖尿病デーをきっかけに、糖尿病について、調べ、考え、実行してみましょ。管理栄養士からの提案として、「発

症予防」のために、食事と運動を見直してみませんか。1日1000歩増やす、10分歩く、階段を200段（建物10階分）上り下りすると40kcal消費できます。40kcalはミカン1個に相当しますが、1週間すると280kcal。これはチーズケーキ1個です。週末caféでケーキを食べたらいつもより10分多く歩くようにしましょう。10分は人吉医療センターから土手町のファミリーマートまでの往復です。いつもの通勤路を遠回りする、階段を使って移動するなどちょっとした行動の変化が糖尿病の予防につながっていきます。小さな一歩が大きな一歩につながっていきます。ぜひ11月は小さな一歩に取り組んでみませんか。



管理栄養士 中村 利枝

レスキュー薬の使い方について

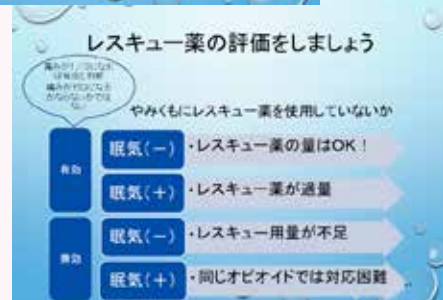
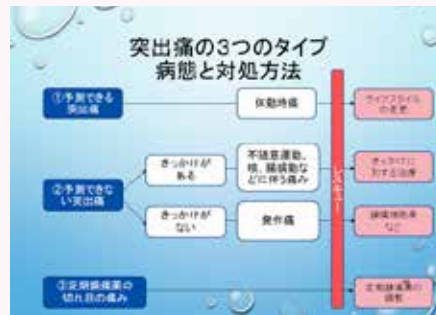
2011年9月22日の令和3年度緩和ケア研修会において「緩和医療における鎮痛剤の使い方～こんなときどうするか～」と題してお話をする機会をいただきました。その中から今回レスキュー薬の評価について説明いたします。

がん性疼痛を有すると突出痛が出現する場合があります。突出痛は「持続痛の有無や程度、鎮痛薬治療の有無にかかわらず発生する一過性の痛みの増強」と定義され、痛みの発生からピークに達するまでの時間は3分程度と短く、平均持続時間は15～30分で、90%は1時間以内に終息するのが特徴です。痛みの発生部位は約8割が持続痛と同じ場所であり、持続痛の一過性増悪と考えられています。

がん性疼痛には医療用の麻薬を使用することが多いですが、突出痛がある場合は突出痛用の麻薬（以下、レスキュー薬）を使用します。レスキュー薬の1回量は1日量の麻薬の6分の1を目安とします。

レスキュー薬を1回使用した場合、次の使用までは1時間は間隔をあけます。1時間さえ間隔をあければ、1日何回でも使用できます。次の使用まで1時間あける理由は2つあります。一つは先述のとおり突出痛の90%は1時間以内に終息すること。もう一つはレスキュー薬による副作用（悪心・眠気等）の懸念があるためです。レスキュー薬が1日3回以上必要になる場合には1日量の増量を考慮します。ただし、突出痛があるからといってレスキュー薬を何度も使用するのとは場合によっては意味がありません。少しでも効果的にレスキュー薬を使用するためには、その突出痛が予測できるのかできないのか、定期鎮痛薬の切れ目の痛みのように、ある程度決まった時間出現するのかどうかで対応するとよいと思います（図1）。

またレスキュー薬が有効なのか、無効なのかの評価もあわせ



て行いましょう（図2）。レスキュー薬を使用する前と後で痛みが1/3になれば有効と判断します。痛みがゼロにならないと無効ということではありません。もちろん、痛みが完全にとれるに越したことはありませんが。

突出痛だけでなく、持続痛に対してもそうですが、医療用麻薬はすべての痛みに対して有効というわけではありません。非ステロイド性抗炎症薬（ロキソプロフェンなど）、副腎皮質ホルモン剤（ベタメタゾンなど）、その他α2δリガンド[アルファツーデルタリガンド]（ミロガバリンなど）といった薬剤との併用が有効な時もあります。

患者さんの苦痛を少しでも緩和できるよう、痛みと鎮痛薬の評価を常に行いましょう。

がん薬物療法認定薬剤師 嘉村 基樹

新型コロナウイルス感染症 在宅医療実施医療機関への診療支援

第5波となる新型コロナウイルスの感染が猛威を振るい、軽症者などの在宅療養者が増える現状への対応のため、8月24日ひとよし在宅支援診療所 外山 裕二先生、熊本県人吉保健所 服部 所長にご来院いただき、新型コロナウイルス在宅療養者の対応に向けて新型コロナ病棟での対応方法についてレクチャーをさせていただきました。

総合診療科 田浦 尚宏先生より実際に対応されたケースについてスライドを用いて説明し、治療方法、使用した薬剤、年齢別でのケース対応方法や工夫されたこと等を詳しく報告されました。その後、実際にマスクフィットテスト、ガウン・手袋等を装着の上、病棟への入棟から退室までの一通りの流れを一つ一つ丁寧に実践していただきました。

現在、県内では、第5波は減少傾向に転じておりますが、



今後の感染拡大（第6波）への懸念も拭えない状況です。今後、新型コロナウイルスによる在宅療養者の対応増加には、地域の関係機関が協力して対応していく必要があります。当院としても今回のような取り組みを通して在宅診療実施機関等への診療支援を行い、地域全体で対応できる体制づくりに寄与していきたいと思っております。

球磨地域在宅医療サポートセンター
JCHO 人吉医療センター
医療福祉連携室 田頭 隼人

CRC ってなあに？

ー 治験センターのお仕事紹介ー

CRC とは、Critical Research Coordinator 略称で、CRC は、国家資格などの特別な資格は必要ありませんが、実務の中で専門性が問われるため、薬剤師、看護師、臨床検査技師が多いのですが、医療系の知識や医療のしくみを理解した医学系専攻学歴の無い方も業務されています。

CRC の主な業務が開発中の医薬品の承認申請試験（治験）だったため、当初は“治験コーディネーター”の呼称でしたが、業務領域の拡大に伴い、10年程前より“臨床研究コーディネーター”へ変わりました。当院規模の医療機関に専従CRCを配置する医療機関は少なく、CRCの職種で出来ることを模索しながら、業務拡大中です。

特に現在は、新型コロナウイルス感染症関連の臨床研究（国立感染症研究センター・藤田医科大：2件）に参加し、対象全例（126例）を登録中です。また、新型コロナワクチンの先行接種に228名が参加し、その後の1年間の長期調査にも220名が協力しており、国の会議の基となるデータ報告を継続中です。

CRCに求められるものは、下記の3つに大別されます。

- ①知識…臨床試験、疾患、GCP、医薬品（他の治療法を含め、不利益の理解も重要）
- ②態度…医療人・社会人としての態度（患者さん目線の説明や倫理的な配慮）
- ③技術…インフォームドコンセント、スケジュール管理や被験者ケア
関連部署とのチーム内の調整・書類の整理
症例報告書の作成（データ管理）・コミュニケーション技術など

《当院CRCの主な業務》

職種で出来る業務拡大（下記②～④）に取り組み、日々努力しています。

①一般的なCRCの業務

- * 開発中の医薬品の承認申請試験（治験）
- * 被験者（患者様・家族）支援：平易な説明による同意説明、代替治療の提案
- * 医師業務支援：同意説明文書、スケジュール管理、計画書遵守（逸脱予防）
- * 製薬企業の対応：契約・経費算定、質疑応答、監査
- * 対象疾患毎の多職種チームのインフラ整備：合同ミーティングの調整、マネジメント

②治験以外の研究の業務

- * 特定臨床研究（臨床研究法の下で実施する介入研究）
- * 一般的な臨床研究（経過観察研究やデータベース作成）

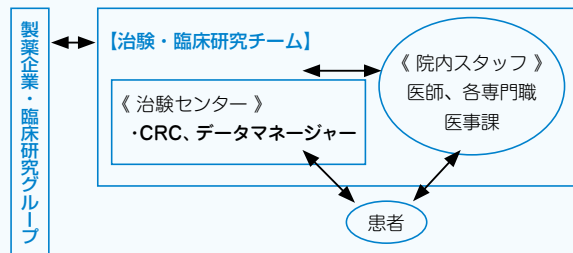
③治験事務局業務

- * 申請書類作成支援、製薬企業対応、契約締結、経費算定、院内教育研修
- * 倫理審査委員会運営（IRB：Research Ethics Committee（REC））

④その他（研究支援）

- * 院内主導の臨床研究の立案・統計解析支援（JMP多変量解析も可）
- * 各種学会・研究会発表支援
- * 臨床研究の研修企画・実施（※院外対象の研修依頼もお受けしています）
- * 研究開始全般支援（計画書・倫理審査・開始に際してのインフラ整備）

《CRCの位置付け》



治験センター CRC 岩崎 ユリ

人生会議してみませんか? ~ 11月30日は人生会議の日です~

11月30日(いい看取り、看取られ)は、「人生会議の日」として、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日とされています。人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組み、「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」を行っていませんか。

当院では、球磨地域の各市町村の協力を得て、町村の広報に人生会議の記事を掲載させていただいております。また、当院ホームページよりACPシートのダウンロードやシート書き方説明動画(順次掲載)を実施しますので、そちらも是非ご覧ください。

お問い合わせ先：球磨地域在宅医療サポートセンター
(独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター)

人吉医療センター ACP 検索



人生会議してみませんか?

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて考えておく。医療費や医療・ケアチームと話し合い、思い、共有する。ACP(Advance Care Planning)「アドバンス・ケア・プランニング」といいます。その要諦が「人生会議」です。

11月30日(いい看取り・看取られ)は、「人生会議の日」として、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日とされています。

希望する医療やケアを受けるために、あなたが大切にしていることや思い、事前に周囲の理解する方と話し合い、共有しておくませんか?

「人生会議」って何ですか?
「人生会議」って何ですか?
「人生会議」って何ですか?

さあ、はじめよう! 話し合おう!!

人吉医療センターでは、大切な人話し合おうためのACPシートを作成しております。ACPシートのダウンロード、書き方の説明動画もありませんので、是非ご覧ください。

人吉医療センター ACP 検索

お問い合わせ：球磨地域在宅医療サポートセンター (独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター) 電話0966-22-2191 内線349

松本歯科医院(登録医) 移転のお知らせ~令和2年7月豪雨を経て~

令和2年7月豪雨より1年3ヶ月が経過致しました。被災後、応急修理をして診療を再開されておられました当院の登録医でもある松本歯科医院が、9月に移転をされましたので今回ご紹介致します。移転先は五日町で、最寄りのバス停からすぐであり、交通の便も良さそうです。今年の12月で創設75周年を迎えられますが、新しい医院で、新しい次の一歩を歩み始められます。



新住所：〒868-0035 人吉市五日町75
(若宮神社の隣 最寄りバス停 五日町下車)
連絡先：22-2928 (変更ありません)
駐車場は医院前に6台、奥に1~2台駐車可

臨床看護師学習サポート「CNLS」

コロナ禍でも看護師が学べる場を提供する、そのような思いで立ち上がった臨床看護師学習サポート「CNLS」について紹介いたします。本サイトはe-Learning(おもにインターネットを利用した学習形態)なので、パソコンに限らずスマホやタブレットさえあれば、いつでもどこでも好きな時間に好きなタイミングで学習することができます。提供するe-Learningの教材は、各分野の専門家が作成した後、更に数名の専門家がレビューする仕組みになっていますので質が担保されています。

9月に立ち上がったばかりのサイトではありますが、今後も皆様のニーズに応じたe-Learning教材を開発・提供していきたいと思っております。沢山の受講をお待ちしております。



救急看護認定看護師 杉松 幸太郎



CNLS ホームページ



CNLS 紹介動画

新 任 紹 介



みつせ たつろう
満瀬 達郎 (循環器・医師)

趣味：競馬・サッカー

自分のコマーシャル：前任地荒尾市民病院より赴任して参りました。みなさまどうぞよろしくお願いたします。



いぬい けんせい
縫田 竜青 (臨床研修医/協力型)

趣味：海釣り、サウナ

好きな言葉：水滴石を穿つ

自分の性格：真面目、集中力が高い
自分のコマーシャル：研修医2年目の縫田竜青と申します。耳鼻咽喉科入局を考えております。2ヵ月と短い間ではございますが、よろしくお願いたします。



まえだ みほ
前田 実穂 (9階産棟・助産師)

趣味：温泉・サウナ・おいしいものを食べる

うれしかったこと：人吉球磨に素敵な温泉がたくさんあること

自分の性格：明るい
自分のコマーシャル：精一杯頑張っています。ご指導よろしくお願いたします。

